

令和8年度予算に 対する総括質問(要旨)

3月16日、17日、18日
審査委員会
特別委員会

◆総括質問の全文(会議録)は、6月上旬にホームページに掲載します。
◆スマートフォンなどで2次元コードを読み取ると、各議員が総括質問をしている動画にアクセスできます。

木田おりべ (自民党)

学校整備強化について問う

問 区立小中学校における正門のオートロック化について、今後の方針は。

答 各学校の要望に基づき順次現地調査を行い、敷地状況

横川たかゆき (自民党)

トランスフォーメーション戦略について問う

問 自動運転移動サービス導入に向けた検討調査の内容は。

答 国や都の政策、他自治体で実施している実証実験の状況整理などの自動運転に関する動向調査などを行う。

エコポリスセンターを問う

問 足を運びたくなる施設へ転換すべき。

答 様々な取組を通して、地域との連携などにより、魅力を高め、多くの方々に利用される施設をめざしていく。

民泊問題について問う

問 区は、住宅専用地域での営業制限を中心とした上乗せ条例を施行している。規制を強化する条例改正や対象地域の見直しについて、見解は。

答 届出数や苦情の把握、国の動向も見極めながら、生活環境の平穏と法の趣旨とのバランスを取り、条例改正などを含めて対応を検討していく。

川口雅敏 (自民党)

板橋トラックターミナルの再編について問う

問 7年度予算に対する総括質問において、高島平六丁目の板橋トラックターミナルにサッカースタジアムを建設することを提案したが、現在の検討状況は。

答 建設費の高騰や開設後の運営コストなど課題も多く、構想を示すには至っていない。

問 土地の活用における法律の規制を乗り越えるため、特

寺田ひろし (公明党)

障がい者支援について問う

問 デザインの分野などで、障がい者の特性に応じた活躍の場や収入を得る機会を広げる意義について、認識は。

答 自分らしく、生き生きとした暮らしにつながっていくものであり、意義あることと認識している。さらなる支援を検討していく。

動物愛護の啓発について問う

問 民間団体と協力したイベントの開催を求める。見解は。

答 当区に動物愛護相談センターの移転が検討されており、民間団体とともにコラボレーション事業を提案するな

山田たかゆき (自民党)

行財政課題について問う

問 主に35歳から64歳までの単身世帯を指す「ミドル期シングル」の関連施策を次のNo.1実現プランに盛り込むべき。

答 浮かび上がってきた課題やニーズなどを踏まえ、後継計画における位置付けを適切に判断していく。

庭球場・野球場について問う

問 ナイター照明がある施設について、冬季における利用時間の延長を検討すべき。

答 延長を求める声も多いことから、近隣住民への影響を

中妻じょうた (民主クラブ)

区の本質課題「ジェントリフィケーション」について問う

問 家賃上昇により、住み続けられない区民に対し、経済的支援なくして「住み続けたいまち」は実現できないと考える。見解は。

答 家賃上昇への直接的対応は難しいが、対応すべき事柄を見極め、その役割を果たしていく責務があると考えている。

ど、新たな啓発に努めていく。東京アプリのポイント交換先

しば佳代子 (公明党)

誰もが喜ぶ高島平まちづくり

問 UR賃貸住宅の家賃減額制度の内容に変化があったと聞いているが、その内容は。

答 特別減額の上限が8年1月に見直され、面積50㎡部分まで移転先本来家賃の50%になったと聞いている。

高島平図書館について問う

問 喫茶室であった場所について、使用がない期間は高齢者が飲食できる場所にすべき。

答 活用は可能であり、具体的な運用方法を検討していく。

おばた健太郎 (民主クラブ)

市民参加型予算の導入を

問 5年第一回定例会で提案したが、課題整理の状況は。

答 他自治体では、事業化の困難さなどの課題に対し、試行錯誤を繰り返していると聞いている。導入については、じっくりと検討していく。

じつくりと検討していく。

石川すみえ (共産党)

待機児童を生まないために

問 第一子の保育料無償化の影響で、待機児童が増加する見込みである。8年4月に向けて、緊急の対応を。

答 待機児童が発生した場合においても、速やかに対策が打てるよう検討している。

家庭への支援を求めて

問 移動教室も含めた、宿泊を伴う学校行事の無償化や負担軽減の検討について問う。

答 今後も、他自治体の状況を見直しつつ、財政状況を見極めながら、制度設計に向けて検討していく。

農地とグリーンインフラの積極的拡充を求めて

問 農地を含む「みどり」の積極的な拡充策を。

答 農のみどりを継承し、魅力ある公園整備を進め、ブランド価値の向上につなげる。高島平地域ブランドデザイン改定に臨んで

問 UR団地新棟の家賃激変緩和措置などを盛り込むべき。

答 改定における課題や与条件にあたるため、検討の俎上に載るものと考えている。

井上温子 (いたばし未来)

多世代が集うテラスを問う

問 なぜ、2163万円もの予算を付けて社会福祉協議会に委託し運営するのか。

答 住民主体が理想だが担い手不足などで困難と判断した学校給食について問う

問 予定献立で定めた材料の

小林おとみ (共産党)

高齢者インフルエンザワクチンについて問う

問 接種費用の助成拡充を。

答 ホームページなどを活用し、わかりやすい周知を今後検討していく。

教育環境について問う

問 学校施設における音響の基準や調査について問う。

答 国の基準では、教室内の騒音について、窓を閉じているときは50dB以下、開けているときは55dB以下が望ましいとされている。区は、毎学年2回の騒音検査を実施し、教育環境の整備に努めている。

小野ゆりこ (日本維新の会)

高島平まちづくりを問う

問 グリーンスローモビリティについて、実証実験のアンケート結果を踏まえた課題は。

答 雨天・強風時の走行への不安や継続的な収益などが課題であると認識している。

坂田れい子 (参政党)

RSウイルス母子免疫ワクチンについて問う

問 ワクチンの安全性について、認識を問う。

答 薬事承認の段階で有効性・安全性についての知見が得られている。

しいなひろみ (無所属議員)

ケアマネジャーの業務を問う

問 本来業務の範囲を超えた対応、いわゆる「シャドーワーク」について、認識は。

答 課題と認識している。ケアマネジャーの声などを通して、実態の把握に努めている。

大森 大 (無所属議員)

不登校対策について問う

問 大学内居場所事業については、今後の拡充計画は。

答 東京家政大学において、8年度は7年度よりも実施回数を増やすなど、参加しやすくなるよう取り組んでいく。